

小樽商科大学学術研究奨励事業

第12回「学生論文賞」第1次審査の結果と連絡事項

1. 第1次審査集計方法等について

37本の研究発表に対して、延べ302人（実人員33人）の教員等が審査を担当した。

審査員：穴沢、李（賢）、池田、井上、猪口、内田、大津、小倉、小山田、上山、後藤、小林（友）、サーマン、佐々木、佐山、白田、瀬戸、副島、高野（宏）、多木、玉井、中津川、西永、西村、花輪、羽村、坂東、船津、プラート、松本、三谷、林（松）、和田（良）

【審査方法】

- ①（1発表者／1審査員の）審査項目の点数を合計し、合計の平均値を算出する。
- ②各審査会場の各発表者の合計の平均値を合算し、審査会場ごとの平均点を算出する。
- ③以下の式で、平準点を求め、序列をつける。

$$\text{平準点} = (\text{各個人の合計点 (平均)} - \text{各審査会場平均値}) \div \text{各審査会場平均値}$$

※ 各審査会場の点数の偏り等を考慮している。

2. 第1次審査結果（第2次審査対象者）について

- ◎ 学部学生の部：席次1位から20位まで（20編）を第2次審査対象論文とした。

学生番号	学生番号
2013432	2014277
2013850	2014278
2014011	2014288
2014018	2014354
2014048	2014412
2014082	2014425
2014116	2014461
2014125	2014469
2014201	2014487
2014264	2014496

通過率 0.54 (=20/37)

(学生番号順)

- ◎ 大学院生の部：なし

3. 連絡事項

- ① ベスト・プレゼンテーション賞は、第2次審査結果と同時に選出します。
- ② 37本の発表それぞれに対する審査コメントは、**12月1日(金)**から学生センター教務課教務企画係でお渡しします。
- ③ 第2次審査進出者は、「第2次審査論文提出要領」(ホームページに掲載)に基づき、提出期間中に論文を提出してください。

提出期間：12月11日(月)～25日(月)17:00まで【時間厳守】

【この件に関する問合せ先】

学生センター教務課教務企画係

TEL：0134-27-5236

E-mail：k-kikaku@office.otaru-uc.ac.jp